

「小平治漂流記」を読む（2）

宝暦7（1757）年9月から、小平治たちの船は、暴風に翻弄されながら、太平洋上をどこまでも東に、次にはひたすら西に、また北にと漂流します。そして、たどり着いた先是……。見知らぬ光景に圧倒されたり、喉の渴きを何とか潤している姿などを、丁寧に読み解いていきましょう。

講座日時／お申込方法（予約制）

定員100名
(先着順)

●開催日 2018年5月19日(土)

●講座時間 13:00～15:00 (受付開始▶12:30～)

参加ご希望の方は、

多田屋千葉営業所 へ直接お電話にて

ご連絡ください。（担当者：信田・古谷）

電話番号：043-227-8388

受講料：2,000円



▶油井宏子 先生



会場 ▶千葉市中央区長洲1-8-1

ホテルプラザ 菜の花 4階（楳）

交通

- ▷JR内房・外房線「本千葉駅」下車、徒歩3分
- ▷京成千葉線「千葉中央駅」下車、徒歩10分
- ▷千葉都市モノレール「県庁前駅」下車、徒歩1分
- ▷JR千葉駅前③バス乗り場より小湊バスで
「県庁前」下車、徒歩1分 ※料金は、100円です。

講師紹介

油井宏子（あぶらい ひろこ）

千葉県生まれ。県立千葉高校、東京女子大学卒業。公立中学校教諭を経て、1989年よりNHK学園古文書講師。全国各地を行脚しながら、古文書の楽しさや面白さを伝えている。著書に『手がかりをつかもう！ 古文書くずし字』、ほかに『古文書くずし字 見わけかたの極意』『絵で学ぶ古文書講座』『そうだったのか江戸時代』『古文書はじめの一歩』『江戸が大好きになる古文書』『古文書はこんなに面白い』『古文書はこんなに魅力的』（いずれも柏書房）、『江戸奉公人の心得帖』（新潮新書）、監修書に『江戸時代&古文書虎の巻』『古文書検定入門編』（いずれも柏書房）がある。



多田屋